

1. 東北クルーズ振興連携会議

1-1. 東北クルーズ振興連携会議 設立総会

1) 日 時 平成 29 年 3 月 28 日 (火) 13:15~13:45

2) 場 所 仙台国際ホテル 2F 平成の間
住所：仙台市青葉区中央 4-6-1

3) 出 席 顧 問： 5 名

(一社) 東北経済連合会会長、
岩手県知事、宮城県知事、
東北地方整備局長、東北運輸局長

構成員：19名 (全構成員数：20名)

東北地方整備局、東北運輸局、東北経済連合会、
東北6県、東北観光推進機構、東北六県バス協会連合会、
東北ハイタク連合会、東北旅客船協会

4) 内 容

- ・ 設立総会において、東北クルーズ振興連携会議規約、東北クルーズ振興連携会議活動方針、平成 29 年度活動計画について審議され、いずれも原案通り承認された。



東北経済連合会
海輪会長



達増岩手県知事



村井宮城県知事

1-2. 東北クルーズ振興連携会議 設立記念フォーラム

1) 日 時 平成 29 年 3 月 28 日 (火)

【第 1 部】 14:00~15:00 《基調講演》

【第 2 部】 15:00~16:00 《パネルディスカッション》

2) 場 所 仙台国際ホテル 2F 平成の間

住所：仙台市青葉区中央 4-6-1

3) 参加者 約 190 名

4) 次 第

開会挨拶 国土交通省 東北地方整備局長

来賓挨拶 (一社) 東北経済連合会会長、岩手県知事

基調講演・パネルディスカッション

閉会挨拶 国土交通省 東北運輸局長

5) 内 容

【第 1 部】《基調講演》

講師：赤井伸郎 氏 大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授

(概要)

『クルーズ船寄港による地域活性化について』と題した講演の中で「効果的なクルーズ振興には、情報発信とプロモーション体制の整備が重要であり、地域全体で情報を共有し、クルーズ船寄港の促進に向け取り組むべき」と提言を頂いた。

【第 2 部】《パネルディスカッション》

パネリスト：細川英邦 氏 青森ウォーターフロント活性化協議会 会長

沖田一弘 氏 日本海事新聞社 編集局 取材部長

糸川雄介 氏 コスタクルーズ日本支社 支社長

山口直彦 氏 一般社団法人 日本外航客船協会 会長

商船三井客船株式会社 代表取締役社長

水谷 誠 氏 国土交通省港湾局 産業港湾課長

コーディネーター：赤井伸郎 氏

(概要)

『東北クルーズ大交流時代に向けて』と題し、赤井教授をコーディネーターに迎え、各パネリストから貴重なご意見を頂いた。

東北クルーズ振興連携会議 設立記念フォーラム

東北クルーズ大交流時代に向けて

2017.3.28 (火)

【開場】13:30
【第一部】14:00~15:00(基調講演)
【第二部】15:00~16:00
(パネルディスカッション)

会場: 仙台国際ホテル 2F 平成の間 (定員150名)
仙台市青葉区中央4-8-1 TEL: 022-268-1110

《基調講演》 赤井伸郎氏 大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授
《パネルディスカッション》
パネリスト 細川英邦氏 青森ウォーターフロント活性化協議会 会長
沖田一弘氏 日本海事新聞社 編集局 取材部長
糸川雄介氏 コスタクルーズ日本支社 支社長
山口直彦氏 一般社団法人 日本外航客船協会 会長
商船三井客船株式会社 代表取締役社長
水谷 誠氏 国土交通省港湾局 産業港湾課長
コーディネーター 赤井伸郎氏

参加費 無料

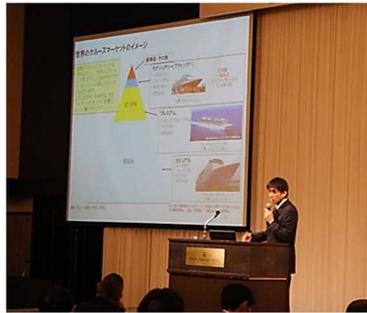
主催: 東北クルーズ振興連携会議準備会



来賓挨拶
東北経済連合会 海輪会長



来賓挨拶
達増岩手県知事



【第1部】基調講演



【第2部】パネルディスカッション

東北クルーズ振興連携会議
設立記念フォーラム チラシ



大阪大学大学院
国際公共政策研究科
教授 赤井伸郎氏



青森ウォーターフロント
活性化協議会
会長 細川英邦氏



日本海事新聞社
編集局取材部長
沖田一弘氏



コスタクルーズ
日本支社支社長
糸川雄介氏



(一社)日本
外航客船協会
会長 山口直彦氏



国土交通省港湾局
産業港湾課長
水谷誠氏

1-3. 東北クルーズ振興連携会議「平成29年度 第1回検討部会」

- 1) 日時 平成29年6月9日(金) 15:30~17:00
- 2) 場所 仙台合同庁舎B棟9F A・B会議室
住所: 仙台市青葉区本町3-3-1
- 3) 参加者 構成員(23名)
- 4) 内容



第1回検討部会

- ・平成29年度の活動計画、誘致団体(オブザーバー)の定義及び推薦、後援名義の使用許可取扱要領について確認および意見交換。
- ・地方連携事業等の概要説明やシートレード・クルーズ・グローバル2017等の情報提供。

1-4. 東北クルーズ振興連携会議 「平成 29 年度 第 1 回勉強会」

1) 日 時 平成 29 年 9 月 14 日 (木)

【第 1 部】 14:00~15:45

【第 2 部】 16:15~17:30 《基調講演》

2) 場 所 TKP ガーデンシティ仙台会議室 ホール 21C・21D

住所：仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 21F

3) 参加者 構成員 (29 名)

オブザーバー (6 名)

4) 内 容

【第 1 部】

- ・ 勉強会では平成 29 年度の調査・研究報告や、平成 29 年度外航クルーズ船誘致促進事業、プロモーション地方連携事業、WEB サイトの構成について事務局から説明。また、各県からクルーズ船誘致に向けた取り組みについて情報提供。

【第 2 部】《基調講演》

- ・ 講師：コスタクルーズ日本支社 支社長 糸川 雄介氏
(概要)

『東北地域のクルーズ船寄港拡大に向けて』と題して、コスタクルーズのアジア展開や東北地域への寄港の可能性について講演。



【第 1 部】 勉強会



【第 2 部】 基調講演

1-5. 東北クルーズ振興連携会議「平成29年度 第2回検討部会、第2回勉強会」

1) 日 時 平成29年12月21日(木)

【検討部会】14:30~15:45 【勉強会】16:00~17:15

2) 場 所 TKP ガーデンシティ仙台会議室 ホール 21C、21D

住所：仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21F

3) 参加者 構成員(33名) オブザーバー(4名)

4) 内 容

【検討部会】

- ・ 来年開催予定の東北クルーズ振興連携会議総会議案書(案)について確認。

【勉強会】

- ・ 講師：(株)JTB 首都圏 クルーズ事業部
仕入企画課長 中島 秀二 氏

(概要)

- ・ 『チャータークルーズ企画の要点』と題して、日本のクルーズ動向やチャータークルーズ企画のポイントなどについて講演。



【検討部会】



【勉強会】

2. クルーズ船社招請

- ・ 訪日プロモーション地方連携事業(平成29年度外航クルーズ船誘致促進事業)

事業主体：一般社団法人東北経済連合会(幹事)・東北運輸局

一般社団法人東北観光推進機構

実施期間：2017年10月23日~31日

招請概要：①クルーズ船所有の船会社の招請・視察・商談

②被招請者に対するアンケート調査の実施・集計・分析

③被招請者に対する事業実施後のフォロー

(船会社における商品造成の把握・報告)

視 察 者：ウインドスター・クルーズ（本社：アメリカ・シアトル市）
Mr. James Griffiths, Expedition Captain

視 察 先：秋田港、青森港、宮古港、大船渡港＋周辺観光施設

商 談：山形県、石巻市